

## 滋賀県危機管理センター基本計画の策定について

### 基本計画策定の趣旨

地震等の自然災害をはじめテロや新型インフルエンザ等様々な危機事案に対し、迅速、的確に対応するとともに自助・共助による地域防災力の向上を図るため、危機管理機能の拠点となる滋賀県危機管理センターの整備に関する基本計画を策定する。

### 基本計画の検討経過

危機管理センター基本計画検討委員会開催

- |             |                   |                                 |
|-------------|-------------------|---------------------------------|
| 第 1 回検討委員会： | 5 月 1 7 日 (火)     | ・ 基本的な考え方                       |
| 第 2 回検討委員会： | 6 月 2 1 日 (火)     | ・ 基本計画検討素案について                  |
| 第 3 回検討委員会： | 8 月 1 日 (火)       | ・ 基本計画素案の検討                     |
| 第 4 回検討委員会： | 1 0 月 1 1 日 (火)   | ・ 基本計画案の検討                      |
| 検討結果報告      | ： 1 2 月 2 8 日 (水) | ・ 林委員長から知事へ検討結果報告 (参考資料編 121 頁) |

### 要請事項

- (1) 危機管理機能上必要な諸室等スペースの確保
- (2) 駐車スペース等の確保
- (3) 連絡通路等動線の確保
- (4) 情報システムにおけるクラウドの活用
- (5) 生活防災の推進体制の充実

(参考資料編 123 頁)

### 危機管理センター基本計画案

#### 【施設のポイント】

- 建物の概要 : 5 階建、建築面積約 1,100㎡、延べ床面積約 5,500㎡  
耐震安全性能を保有 (免震構造)
- 災害対策本部機能 : オペレーションルーム、災害対策室 (13 室)、本部員会議室、プレスセンター、本部長室、無線統制室、執務室等の諸室とライフライン断絶に備えるために自家発電機や防災井戸、貯水槽、汚泥貯水槽、備蓄倉庫等を整備
- 防災情報機能 : クラウドコンピューティングを活用した防災情報システムの構築  
災害時情報通信手段 (防災行政無線) の確保 (更新)
- 研修・交流機能 (平常時の活用)
  - 調査・研究開発機能 (研修、交流、展示プログラムを企画立案)
  - 研修機能 (災害対応力、生活防災力を高める研修)
  - 交流機能 (顔の見える関係づくりができる場の提供)
  - 展示機能 (生活防災をイメージできる展示等)

#### 【立地場所】

県庁本館に隣接する **県警察本部跡地** に整備 (※一部の国有地については県取得の手続き中)

#### [検討委員会案からの主な変更事項]

- 立地場所の明記 (基本計画案 9 頁)
- 駐車スペースについて追加 (参考資料編 40 頁)
- 災害対応車両等の交通路の確保について追加変更 (基本計画案 47 頁)

整備スケジュール（案）				
	H24 年度	H25 年度	H26 年度	H27 年度
基本設計（地盤調査含む）	→			
実施設計	→	→		
建築工事		---	---	→
防災行政無線 実施設計	→			
防災行政無線 設置工事		---	---	→
防災情報システム整備		---	---	→

立地場所

